



# 滋賀短期大学 学報

2014. 6. 1

No. 75

〒520-0803 大津市竜が丘24-4 滋賀短期大学 広報・図書委員会 電話(077)524-3605

ホームページアドレス <http://www.sumire.ac.jp/tandai/>



子育て支援教育プレイルーム開所式

## 「大きく生きること」を胸に、確かな一歩、一歩を。

滋賀短期大学学長 佐藤 尚武



今春は、男子学生40名を含む、285名の新入生を迎えています。教職員一同、心から歓迎いたします。本学は、昭和45年に滋賀女子短期大学としてスタートしていますので、本年でもって44年目を迎えています。また、平成20年には男女共学の短期大学に移行し、

本年で7年目に入ります。すっかり男女共学が定着するなか、文化活動やスポーツ活動に励む学生も多くなり、元気あふれる短期大学となっています。

建学の精神である「心技一如」は、学園創立者の中野富美先生の教育方針を受け継いでいます。「心技」の「心」はこころの働きとしての品性や品格を表し、「心技」の「技」は生きる術（すべ）としての能力をさしています。私たちが備えるべき品性と能力は、車の両輪のようなものであり、まことの教育は人格教育と実学教育を一体とすることによって実現できるということを意味しています。この建学の精神のもと、本学では教養教育をベースに、実践的な専門の知識と技術を身につけた、人間性豊かな社会人を育てることを目指しています。

この教育を実現するために、本学では「よい教育」を行動指針としています。具体的には「わかる授業」を目指すとともに、「学生と真剣に向き合う教育支援」を推進しています。短期大学の修業年限は2年と短いことでもあり、これからの社会を見据えると、免許や資格に加え、職場で関わる人たちと向き合える能力が不可欠となり、まさに人間力を高めねばなりません。そのためにも、自分で考え、自分で判断し、自分で行動することが大切です。そして、その結果については自分で責任がとれることが必要です。この自立する歩みは、実学を学ぶにあたって、特に大切な心構えとなり、切に願っています。

ところで、これまでの高等学校の学び方からどのように意識を変えていくかについて、新入生には心にとどめてほしいことがあります。それには、まずこれまでの学びをリセットすることが必要です。それは、これまでの

学びを引きずらないためでもあります。そして、「私たちは自分が思っているよりもっと能力をもっている」ということを意識づけることから始まります。どの若者にもその可能性があることを信じるのが前提となります。これまでの生育環境や教育環境にこだわったりしている場合ではありません。その上で、数年先の実社会を踏まえて専門性を高めていく過程でどのように取り組んでいくかについては、いろいろな考え方がありますが、「大きく生きる」ということに重きを置くことが大切であるように思われてなりません。その理由は、今の若い人たちが安定する立ち位置を求めがちであったり、気持ち的に小さくなっている傾向があったりと、少しずつ矮小化されているようなことが指摘されるに至っているからです。また、指示待ちの若者が多くなっていることも関係しています。

そのような背景もあって、「大きく生きる」、このことを胸に秘めながら、学ぼうとする専門性を通して、大きく見開いていくことが望まれます。このキャンパスの学びから近畿圏を、近畿圏から日本を、日本から世界を見渡せるようになり、そのことによって、「あなりたい」、「こうなりたい」という思いを抱けるようになれば、これまでに描いてきた夢がもう少し具体的になり、それに近づけるようになるのではないかと思います。「大きく」といっても、それは空間的に推し量る心の大きさであり、その大きさを具体的に表すことは難しいところですが、その大きさがわかりにくいときには、このキャンパスから見える琵琶湖をよりどころに、この湖よりも大きな心を意識してはどうかと思います。

ここ大津のキャンパスにおいては、自分の足でしっかり立って、「大きく生きること」を意識して、自分と向き合ってください。置かれている状況を選ぶことができますが、そこでの取り組み方を選ぶことができます。教職員や学友との新たな出会いは、将来に向けて貯えているエネルギーを気づかせてくれます。ともに入学された学友とは協力し合って、実践的な専門の知識と技能を身につけていけるよう、確かな一歩、一歩を踏みだしてください。新たな学びに向けて、大いに期待しています。

## 平成26年度 入学式

桜の花が満開に咲いた4月2日、平成26年度の滋賀短期大学入学式が行われました。生活学科68名、幼児教育保育学科151名、ビジネスコミュニケーション学科66名、計285名の新入生が緊張のなかにも晴れやかな面持ちで式にのぞみました。

式典では、幼児教育保育学科2回生の合唱団と共に学歌斉唱が行われ、入学を許可された285名の名前が読み上げられました。新入生を代表し、ビジネスコミュニケーション学科の森綾乃さんが入学宣誓文を読み上げました。佐藤学長は、式辞において本学の建学の精神である「心技一如」について述べられ、「新たな教職員、新たな友人と巡り会うなかで、自分の足でしっかり立って、『大きく生きること』を意識して歩んでください。」と挨拶されました。

広報・図書委員 准教授 深尾 秀一

みなさんが、滋賀短期大学で夢に向かって希望を持ち、充実した2年間を送れますよう、教職員も気持ちを新たに頑張っていきたいと思っております。



## 平成26年度 フレッシュマンセミナー

恒例のフレッシュマンセミナーが4月5日に、大津プリンスホテルで行われました。開会宣言に始まり、佐藤学長の睡眠の効用と将来の社会生活を見据えコミュニケーション力をつけようというお話の後、吉浪壽晃能楽師による「能を通じて見る日本の心」～能の世界に触れてみよう～と題する講演と実演がありました。手を挙げた8名の学生は、面をつけてもらい実体験をしました。視界が狭くほとんど見えないようでした。『高砂』を皆で謡うなど、予定された時間があっという間に過ぎていきました。学歌の練習に

学生支援委員 特任教授 清水 たま子

続いて、越智教授の講演「煙草の害について」は、実例を多く示され迫力のあるものでした。

昼食はゼミごとにテーブルを囲み、同ホテル料飲支配人である角田秀人先生の解説に耳を傾けながら、フランス料理のフルコースをおいしくいただきました。学科別オリエンテーションは、新入生と教職員が1日も早く打ち解けて、これからの2年間を有意義に過ごされるようにと、どの学科も趣向をこらしていました。9時から16時まで皆で過ごしたこの時が、各人の胸に刻まれるよう願っています。



## 役職教員あいさつ



### なりたい自分になる方法

教務部長 教授 木谷 康子

皆さん、御進級、御入学おめでとうございます。新年度を迎えて、新たな気持ちで学校生活に臨まれていることと思います。そんな皆さんに、「なりたい自分になる方法」を紹介したいと思います。

一つは「フォアキャストイング」という方法です。「今の自分」を出発点にして、「ありそうな将来」を考えることで、「今できることはなにか」「今のこの課題があるからこうしよう」といった現状からスタートする方法です。これは、皆さんも今までによく取り組んできた方法ではないでしょうか。

それに対してもうひとつは「バックキャストイング」という方法です。これはもともと環境問題を解決するための手法として注目されている考え方です。「フォアキャストイング」とは逆に、「全

て思う通りになったら、どんな自分になりたいのか」という、ある時点でのなりたい将来像を思い描き、そうなるために今しなければならないことを考えるという方法です。進学先を選ぶとき、また滋賀短大に入学したとき、卒業後の「なりたい自分」を漠然と思い描いていたと思いますが、この方法では例えば「卒業式で友達に4月からの自分の仕事を説明している状況」を想像してみるといった風に、ある時点での自分を具体的に思い描いてみることで目標を明らかにし、そこから今を振り返って何をしたらいいのかを考えていく方法です。

どちらの方法でもよいのです。「なりたい自分」を見失わずに、自分に合った方法で短大での学びに励んでほしいと願っています。



### 自分の“新たな一歩”

学生部長 教授 山本 剛史

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学して約2か月が経とうとしています。短大生活には慣れましたか？短期大学の2年間は社会に出ていく一歩手前の時期になります。

また皆さんはこの2年間の間にほとんどの人が成人式を迎え、正真正銘の“大人”の仲間入りとなるわけです。つまり皆さんは短大2年間の間で社会人になる準備をしていく事になります。

そこで「この2年間でどのように過ごすか？」が皆さんの将来を左右するといっても過言ではありません。ぜひ皆さん自身の“新たな一歩”をふみだしてほしいです。それは教養を身につける事や就職に向けての勉学、クラブやサークル、ボランティア活動、友達をたくさん作って楽しい時間を過ごす事、何でも構わないと思います。何事も受け身ではなく自分からアクションを起こしてい

く事だと思います。最初は少しためらいがあったり、躊躇する事もあるかもしれませんが。でもその時に自分の中で少しの勇気をもって思い切って行動する事です。どんな小さな事でもいいんです。その積み重ねが自分の“自信”につながっていくと思います。自信とは自分を信じることで人から言ってもらえる事ではありません。自分が心からそう思えたときに初めて自分の“自信”になると思います。何か“自信”を持って社会に出ていけるようにあなたの“新たな一歩”を踏み出してください。勇気をもって…

そうすればあなたの周りには必ずあなたを支えてくれたり、助けてくれる人が現れるはずですよ。何かに向かってチャレンジ・努力する姿は輝かしいものです。私たちも誠心誠意サポートしていきたいと考えています。

## 役職教員あいさつ



### 夢をかたちに

学生募集部長 教授 山中 博史

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。  
数多くある大学、短期大学、専門学校の中から本学を選択して頂き、心から御礼申し上げます。学生募集委員という仕事は、少しでも多くの学生を本学に入学させることだけが目的ではありません。委員一人ひとりが、この学生にとって自分が生かせる職業は何か、どのような学科に進学すれば学生の能力を伸ばせるのかという点を常に考えながら、各高校を訪問しているのです。私たちは、皆さんが、滋賀短期大学で学んで本当に良かったと心より言ってくれることを励みに、各高校を訪問しています。

毎年、高校訪問時にお渡しする資料として、在学生に近況報告、後輩へのアドバイスを書いています。今年は、その中に大変印象深い文

がみられました。

「私は家庭の事情で進学を何度もあきらめようと思いましたが、その件について、高校の先生にとってもお世話になりました。たくさん泣いて、先生や家族と何度も話し合いながら、奨学金を借りて、何とか滋賀短期大学へ入学できました。ここまでの道のりはとても長かったです。今、思うことは夢をあきらめなくて良かったと本当に思います。簡単に自分の夢をあきらめないで、ぜひ自分の夢をかなえて下さい。」

新入生の皆さんも、どうかこの先輩を見ならって夢に向かって2年間を有意義に過ごしてください。学生募集委員一同が、皆さんの「夢」をかたちにできることを願いながら、精一杯応援していきます。



### 書は生涯の友に通ず — 図書館利用の促進を目指して —

図書館長 教授 柿木 重宜

書は生涯の友に通じる。多感な時期に読んだ書は、生涯の友と言えるほど、人生の道程において貴重なものである。10代に読んだ作品が、齢を重ねるごとに、心の深奥に刻み込まれていくことを、誰もが一度は感じたことがあるかもしれない。

新入生の諸君には、近江の地で学問に研鑽する以上、ぜひ地域と関わりの深い書を読んでもらいたいと願っている。本学が位置する竜が丘周辺には、歴史の息吹を感じさせる数多の名所、旧跡が現存しており、代表的な地として義仲寺を挙げる事ができる。源平争乱の渦中、一時は権力を掌握しながら、終に衰微の一途を辿った木曾義仲を祀った寺であり、『平家物語』（木曾殿の最期）の舞台でもある。俳聖芭蕉は、義仲の生き様を慕い、大津をこよなく愛し、この寺に自ら葬られること

を望んだ。一方、現代では、歴史作家の泰斗司馬遼太郎が、『街道をゆく』の最初の舞台に近江を選んでいる。透徹した慧眼で土地の内奥を描いた珠玉のエッセイ集であり、今でも私の必読の書となっている。時代を通時的に概観すれば分かるが、近江は、万葉の上代から現代に至るまで、歴史と文化に彩られた作品を連綿として紡ぎだしてきた稀有な地といえよう。

なお、本学では、毎年、日本語表現力の向上を目指し、「美しい日本語コンクール」を実施している。こうした機会に、図書館を大いに利用しながら、ぜひ様々なジャンルの作品にふれて頂きたい。そして、自分にとって生涯の友というべき書に巡り合えることを、私は切に願って止まない。

## 学科長 あいさつ



### 主体的に生きる生活者に

生活学科長 教授 中平 真由巳

生活学科の学びは、科学の視点で暮らしの中の事々を解き明かすことから始まります。

生活学科は「食健康コース」、「製菓マイスターコース」、「生活クリエイトコース」で構成されています。各コースでは、中学校教諭免許をはじめ栄養士、栄養教諭、製菓衛生師、フードスペシャリストなどの専門性の高い資格が取得できます。いずれの免許・資格も私たちの毎日の生活と深く結びついており、「食べる」、「住む」、「着る」という側面から人々の暮らしや文化、健康を支える要となります。

昨年、地域連携教育研究センターが当短期大学に開設されたことから、食健康コースでは、滋賀県に残る郷土料理の教材化と継承にこれまで以上

に力を入れ、地域と連携して伝統食が提供できる栄養士を育成しています。製菓マイスターコースでは、地元企業と連携して、実践的な教育プログラムを充実させ、企業で主体性が発揮できる製菓衛生師を育成しています。

当学科では、実社会における課題の解決が可能なプロフェッショナルの育成を第一として、情熱を持って取り組んでいます。生活の質や生活者の活力を高めるためには、一人ひとりが、生活者の視点を大切にし、暮らしの細部に宿る本質的な課題を見極める力を高める必要があります。高い志や広い視野で新たな生活を創造する生活クリエイターになろうではありませんか。



### 新たな保育制度の流れの中で

幼児教育保育学科長 教授 奥田 恵子

幼児教育保育学科では、幼児教育保育に関する専門の知識と技術を授け、時代や社会の要請に応え得る幼稚園教諭や保育士等の人材の育成を目的としています。

今、保育現場は色々と変わろうとしています。平成27年度4月から「子ども子育て支援新制度」が施行され「幼保連携型認定子ども園制度」が始まります。ここでは学校教育と保育を一体的に提供する施設であることから、幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を有することが働く条件となります。国は乳幼児期の保育・教育が生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものと位置付けており、

子どもの将来に大きく影響を及ぼす保育者の仕事の重要性和責任を示しています。

そのため、短大では、概ね3年間の内容を2年間で勉強しなければならないハードなカリキュラムになっていますが、本学での2年間を終えるとすぐにプロとして責任を持って活躍していくこととなります。その自覚を持って自分を磨いて下さい。夢に向かってあきらめず、時には励まし合っ

て進んでください。私たちは皆さん一人一人を見つめ、応援しています。そして思い出に残る学生生活を送って下さることを心から願っています。



### 何事にも積極的に取り組もう！

ビジネスコミュニケーション学科長 教授 小山内 幸治

ビジネスでは挨拶は非常に重要視されます。挨拶は単なる儀礼というよりも、相手を尊敬し思いやる心の反映だと考えられます。明るく元気よく「おはよう」と挨拶し合えば、お互いに明るい気分になり、1日が充実して過ごせそうな気になるのではないのでしょうか。今年の学科の目標の一つに、「明るく元気に挨拶する」ということを挙げたいと思います。挨拶は社会人として必要な、もっとも基本的なことだと考えます。教職員の皆様、学生の皆様、ご協力よろしく願います。

さて、本学科では、社会人として必要とされる常識や知識・スキルを身につけさせるために、昨年度から「ビジネス基礎」という科目をカリキュラムに加え、ビジネスで必要とされる基礎力の養成

を行いました。今年の2回生では、ある程度の効果が得られたと考えています。また、同じく昨年度開設された「学習支援室」も学習に問題を抱えている学生などが利用し、予想を上回る利用率でした。資格関係では、今年2回生が初めての受験となった日本医師会「医療秘書」資格試験で、受験者17名が全員合格という快挙をなしとげました。他にも多くの資格に挑戦し、国家資格の「ITパスポート」の合格など大きな成果を上げています。

やる気を出せば、支援する体制は整っています。私も挑戦したいという学生は、積極的に行動してください。私たち教員は、学生の皆さんが、本学科に入学してよかったと思えるような親身な指導を心がけています。

## 新入職員あいさつ



### 桜が教えてくれること

生活学科 特任講師 國崎 大恩

桜咲く4月、生活学科の特任講師として滋賀短期大学に着任しました。「教育原理」や「教師論」等、教員免許の取得に必要な授業を主に担当しています。桜と言えば、春の訪れを告げる風物詩ですよね。しかし、桜が咲くためには冬の寒さが必要だそうです。冬の寒さに耐えるからこそ、桜はきれいな花を咲かすことができるとも言われています。でも実は、冬の桜は単に寒さに耐えているのではなく「休み眠っている」そうです。

みなさんは今、滋賀短の学生として勉学を始め様々なことに取り組んでいると思います。しかし、時には辛くてそれらを投げ出したいと思うこともあるかもしれません。そんな時は桜を思い出し、限界まで耐えるのではなく、頑張るために少し休息を取ってみませんか。みなさんの滋賀短でのチャレンジを支えるために、私はコーヒーとともに研究室でお待ちしております。相談があればいつでも気軽に訪ねてきてください。



### 自分らしく生きることへの貪欲に

生活学科 特任助手 近江 泰介

4月より、生活学科の助手になりました、近江泰介です。

学生の皆さん、これからは人との違いを大切に、楽しんでください。違うということは、他の誰もが真似できないモノがあるということです。そのためにも、「自分らしく生きることへの貪欲に！」歩んでください。響きはあまり良くないですが、私は自分らしく生きることへの貪欲に歩み続けてきました。そ

のおかげで、今まで様々な職業にも就いてこれました。自分らしい道を生きていくためには、自分を支えてくれる周りの人への感謝の気持ちを忘れず、行動していけば最強です。過去の出来事にとらわれることなく、ここから始めましょう。すべては、これからです。みなさんが自分らしく歩むための応援は、任せてください。これからどうぞよろしく申し上げます。



### 何事も一生懸命に

生活学科 特任助手 木下 友理子

今年度より生活学科で「調理学実習」、「応用栄養学実習」など実習を主にお手伝いしています。

私は今年の3月までみなさんと同じ学生でした。まだまだ立派な社会人とは程遠いですが、今は何事も一生懸命やることの大切さを感じています。一生懸命やったことは自信につながり、楽しかったことも苦しかったことも思い出として残ります。私は毎

回徹夜で書いた実習レポートのことを一生忘れません。そして「大変だな」と感じることもあっても、あのレポートに勝る苦しみは無いと思ったら何でもできると思っていますし、この気持ちが頑張ることのできる源だと感じています。

みなさんが充実した学生生活を送ることができるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



### 目標を掲げ、自ら考え考動し続けよう

学生支援課 課長補佐 大伴 嘉彦

今年4月1日から滋賀短期大学事務局学生支援課にお世話になっています。私は「皆さんと共に歩む」を目標に仕事を進めて行こうと考えています。学生支援課は、学生生活に関連する事と就職・進路支援が主な仕事です。皆さんと共に考え、問題を解決しそして喜びを分かち合えるそんな学生支援課を目指したいと考えます。それには学生の皆さんの協力が

なければ成立しません。社会のルール遵守は勿論の事、学内ルールにもしっかりと目を向け行動する事でお互いの利益が生まれると考えます。もう二度と帰って来ない「今」を大切に、一歩、一歩、歩む事を忘れず前進してほしいと願っています。最後に与えて頂いたこの「ご縁」に心から感謝申し上げます。

## 学生自治会の活動内容

私たち学生自治会執行部は、学生の皆さんが充実した学園生活を送ることができるよう様々な活動を行っています。

主な学校行事としては、6月に行われる、新入生が2回生や教員と親睦を深めることを目的とした新入生歓迎体育大会、11月に行われる、模擬店やステージ発表など学生みんなで作り上げる純美禮祭（学園祭）があります。これらの行事では学生自治会執行部が中心となり学生全員で力を合わせて企画・運営を行っています。また3月中旬には、先輩方に滋賀短期大学での最後の素敵な思い出を残してもらえよう、卒業記念パーティーを行います。さらに滋賀短期大学では年に2回リーダーズトレーニングと呼ばれる、大学生活をより良いものにするための話し合いの場を設けています。執行部や各ゼミ・クラブ・サークルの代表、教職員など様々な立場の人が集まり、グループに分かれて意見や希望を出し、実現に向けて何ができるかを考えます。

### 学生自治会 執行部

学校行事の運営など責任ある仕事も多いですが、毎日楽しく活動しています。皆さん是非私たちと一緒にこの学校を盛り上げませんか！



## 図書館だより

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

これから2年間、授業や実習のために図書館を利用することになると思います。まず、新入生の皆さんが戸惑われるのは、高校の図書室とは雰囲気異なるということでしょうか。本学の図書館は蔵書数8万5千冊あります。蔵書の大部分は、生活学科・幼児教育保育学科・ビジネスコミュニケーション学科関係の専門書であるということです。

少し、難しい本もあります。それは、先生方や退職された教職員という、研究をされている方々も利用されているからです。また、卒業生も利用しています。特に幼稚園・保育園に勤めた先輩たちが利用されています。もちろん、専門書ばかりではなく、話題作なども置いて、学生の皆さんの利用を待っています。

この中で、新入生の皆さんにお勧めの図書を紹介します。

『18歳からのメンタルトレーニング』 亀田高志著 メディア総研株式会社

この本は副題に「これからの大学生活や就職活動に役立つ12の習慣」とあるように、生活習慣の改善から大学生活を考えるものです。



### 図書館係長 丸谷 知子

健康な身体と精神で大学生活を送ってください。

次に、絵本を紹介します。本学は幼児教育保育学科があるので、絵本は充実しています。

『からすのおかしやさん』 かこさとし著 偕成社  
この本は『からすのパンやさん』で有名なかこさとの新シリーズです。この本もからすが活躍しますので、一度手に取ってみてください。

最後に、話題作を紹介します。  
『白ゆき姫殺人事件』 湊かなえ著 集英社  
すでに、映画でおなじみですね。

## 同窓会だより

### 新入会員のお知らせ

#### ●平成26年度新入会員

生活学科	67名
幼児教育保育学科	126名
ビジネスコミュニケーション学科	85名
計	278名

#### ●年次評議員

生活学科	：竹内絢香さん、内藤千尋さん
幼児教育保育学科	：池田愛里さん、増田清汰さん
ビジネスコミュニケーション学科	：岩脇勇真さん、西岡真理さん

#### ●評議員 池田愛里さん

### 平成26年度同窓会総会・懇談会のご案内

今年度は総会の後に、生活学科製菓マイスターコースの金丸政義先生にご指導をいただき、製菓実習を行います。

みなさんでお菓子作りの楽しさを体験してください。ご参加をお待ちしております。

○日 時	：平成26年7月6日（日）
	9：00～ 受付（玄関ホール）
	9：30～ 総会
	10：00～ お菓子作り（111教室）
	12：30～ 懇談会（本学食堂）

○持参品：エプロン・三角巾・上履き

○会 費：1,000円（当日受付にて徴収します）

○申込み方法：

- ①6月上旬頃送付する総会案内同封の葉書で申込む
- ②下記FAXで、送信する  
会員番号・氏名・住所・電話番号を記入のうえ、  
同窓会事務局宛077-523-5124

○申込み締切日：平成26年6月19日（木）

## 平成25年度 就職状況について

学生支援課 主任 松田 美枝

平成25年度卒業生となった皆さんの就職活動を振り返ってみますと、就職ガイダンスで呼びかけたこともあったか、1回生のうちから積極的に相談に来るなど、活発に動いているなどという感じがありました。

働き方が多様化している昨今、自分に一番合った働き方を模索する学生や、やりたいことがわからないといった相談も多くありました。ですが、実際の就職活動となると、こだわりの強さや、希望勤務地の範囲があまりにも狭いなどといったことが邪魔をして、動きが鈍くなっていたのではなかったでしょうか。求人件数は、企業については前年度以上あったにも関わらず、マッチングが困難であったという印象があります。

幼児教育保育学科では、求人件数は前年度同等となり

ましたが、資格を取得できた学生は、スムーズに就職に結びつきました。どのような仕事に就いても、身体を大切に、頑張っていたきたいと思います。

平成25年度の本学の就職内定率は、生活学科92.9%、幼児教育保育学科100%、ビジネスコミュニケーション学科97%となりました。厚生労働省の調査では、短大生の就職内定率は前年度を下回っているとあり、短期大学生の就職戦線の大変さを物語っています。本学もまだ未内定のまま卒業された方の支援を行っております。遠慮なく連絡をしてください。またこちらからの連絡にも、できる限り応えてくださいますよう、よろしく願いいたします。

## 資格取得状況

#### ●生活学科

中学校教諭二種免許（家庭）	4名
栄養教諭二種免許	8名
フードスペシャリスト	2名
製菓衛生師受験資格	30名
栄養士	22名

#### ●幼児教育保育学科

幼稚園教諭二種免許	106名
保育士資格	97名
児童厚生2級指導員	11名

#### ●ビジネスコミュニケーション学科

上級秘書士	6名
上級情報処理士	11名
秘書士	66名
秘書士（メディカル秘書）	43名
日本医師会医療秘書合格	17名
情報処理士	51名
レクリエーション・インストラクター	4名
ウェブデザイン実務士	13名

## 自分の卒業を実感できる卒業式

平成26年3月15日、本学体育館にて卒業式が執り行われた。他大学ではほとんど見られない本学の卒業式（入学式）の特徴として、学生の氏名が一人一人読み上げられるというものがある。卒業式当日も、一人一人の氏名が丁寧に読み上げられたうえで、卒業証書が学長より授与された。一人一人の名前を読み上げるという行為は、「ほかでもない自分」の卒業（入学）が認められた、と本人にリアリティを与えるものである。二年前にも卒業生た



教務委員 准教授 森 みどり

ちは、入学式において名前を呼ばれ、「他の誰でもない自分」の入学が認められたことを実感したのであった。今後も、学生生活の節目に、こういった「一人一人を大切に」メッセージを学生に届け続けたいと思う。個人的には、本学に来て初めて担当した学生たちを送り出す式となった。別れの悲しみや寂しさと同時に、なんとかほとんどのゼミ生を無事送り出せたという、ほっとした気持ちとが入り混じった、複雑な気持ちであった。



## 卒業記念パーティー

3月15日(土)、2回生の先輩方279名と教職員の方54名を迎え、大津プリンスホテルで卒業記念パーティーを行いました。この行事は、自治会執行部が新体制として初めて主催するものです。学長先生や退職される5名の先輩方のあいさつから始まり、食事しながら、カラオケ大会、先輩方の2年間を振り返るスライドショー、在校生からのお祝いの言葉や先輩の卒業のあいさつ、先生方への感謝をこめて花束の贈呈、最後には先生方による花道での退場というスケジュールで進行了しました。



学生自治会 執行部

先輩方は写真を撮りあったり、友達や先生方と談笑されたり、最後の学校行事をととても楽しそうに過ごされていました。

進行の全てがうまく出来たわけではありませんが、先輩方の楽しい思い出づくりのお手伝いが出来たことをとても嬉しく感じました。私たちが先輩方のように笑って卒業できるように残り1年を頑張ってお過ごしていきたいと思えます。



## 退職職員あいさつ



### 感謝の気持ちを忘れずに

生活学科 元講師 諏訪 佳代

4年間大変お世話になりました。授業の度に緊張して教室に入った1年目のことを今でもよく覚えています。本学以前に教員経験が無く、何もかもが初めてで戸惑うばかりでしたが、教職員の皆様に支えていただき、どうにか勤めることができました。

元気な学生さんたちとたくさん関わることがで

きたのも幸せなことでした。短い間でしたが、教員として、人として、本当に多くのことを学ばせていただいたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

皆様のご健勝とご多幸を、そして、滋賀短期大学のますますのご発展をお祈りしています。本当にありがとうございました。



### 温かい大学

生活学科 元特任助教 高橋 圭

滋賀短期大学にいて感じたのは、先生方が学生みなさんのことを第一に考えて行動されているということでした。みなさんが受けている90分の講義だけでなく、学生生活全般、部活やサークル、時間割、就職についてとありとあらゆることに対して、学生の有益になるように考えてくれています。もちろん物理的・金銭的・時間的に実行が難

しいこともありますが、できる限りのことをされていきました。そういう先生方の姿をみて、学生みなさんはとても幸せだと感じました。学生みなさんはなかなか気づきにくいかもしれませんが、滋賀短期大学はそういう温かい場所ですので大事にしてください。お世話になりました。またどこかでお会いしましょう。



### 将来に向かって

生活学科 元特任助手 石井 和宏

新入生のみなさん、4月に入学し、はや2か月が経とうとしています。学生生活はいかがでしょう。短期大学での2年間は、社会に旅立つためだけでなく、みなさん自身にとっても、とても大切な期間になるのではないのでしょうか。

学生生活では、楽しいこと、悲しいこと、いろいろあると思います。そのいろいろな出来事を家

族や教職員、周りの人に言葉で表し、楽しさは2倍、悲しみは半分にして充実した大学生活を過ごしてください。そして自分自身をスキルアップさせ、将来に向かって羽ばたいて行きましょう。

最後になりましたが、本大学のみなさん、短い間でしたが本当にお世話になりました。



### 感謝の気持ち

ビジネスコミュニケーション学科 元准教授 末澤 亜矢子

本年の3月末で退職させていただくことになりました。平成20年に滋賀短期大学が男女共学、校名変更した年より勤務させていただいて以来6年間、主に英語に関する授業を担当させていただいておりました。これまでの日々を思い起こすと、忙しい日々のなか、いつも誰かがそっと優しい手を差し伸べてくれていたように思えます。その手は教職員の皆様の手であったことや、また学生さんの手であったこともありますが、その手の温かさに感謝し、このような優しさや温もりに溢れる

滋賀短期大学に勤務させていただいたことをいつも幸せと感じ、過ごしておりました。皆様からいただいた温もりを大切に、これからは新しい日々を希望を持って歩いていきたいと考えております。今後ともお世話になることと存じますが、よろしく願い致します。学生さん達と教職員の皆様のご健勝と学校法人純美禮学園滋賀短期大学のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

# 入試情報

## 平成27年度入学試験のお知らせ

### 入学試験の主な変更点

- ①入試毎の募集人員、試験実施時期等を一部変更します。
- ②AO入試事前面談において不通過者が再申込みできるようにします。
- ③公募制推薦入試（前期）及び一般入試（Ⅰ期）の試験日数を1日に変更します。
- ④一般入試（Ⅰ期）の試験選択科目「英語Ⅰ」を「小論文」に変更します。
- ⑤大学入試センター試験利用入試の試験科目等を一部変更します。
- ⑥スポーツ特技推薦入試の種目を一部見直します。
- ⑦社会人特別入試を対象に経済的入学支援を行います。



※本学卒業生の子・兄弟姉妹および在学生の兄弟姉妹が申込みした場合には、通過判定時に優遇する制度があります。詳細は入試広報センターまで。

A O 入 試 (事前面談)			
区 分	I 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期
受 付 期 間	7月7日(月)～7月29日(火)	8月18日(月)～8月25日(月)	9月1日(月)～9月9日(火)
面 談 日	8月2日(土)・8月3日(日) どちらか1日(受付後、通知します。)	8月29日(金)・8月30日(土) どちらか1日(受付後、通知します。)	9月13日(土)・9月14日(日) どちらか1日(受付後、通知します。)
結 果 発 表 日	8月8日(金)	9月5日(金)	9月19日(金)

試 験 区 分	公募制推薦入試		一般入試	
	前期(専願・併願)	後期(専願・併願)	I 期	Ⅱ 期
出 願 期 間	9月22日(月)～10月7日(火)	11月10日(月)～11月25日(火)	1月5日(月)～1月20日(火)	2月16日(月)～3月5日(木)
試 験 日	10月12日(日)	11月29日(土)	1月24日(土)	3月10日(火)
合 格 発 表 日	10月17日(金)	12月5日(金)	1月30日(金)	3月13日(金)

以上の他に、大学入試センター試験利用入試、指定校推薦入試、社会人特別入試等があります。平成27年度入学試験等の詳細は、6月上旬頃完成予定の大学案内・学生募集要項をご確認をお願いします。また、本学の主な奨学金制度等は次のとおりです。

純美禮学園奨学金(優待奨学生制度)・・・純美禮学園(滋賀短期大学・附属高校)に兄弟姉妹で2人以上の在籍がある場合は、その弟か妹を対象に授業料の1/2を免除します。

入学支援による入学金免除・・・調査書の学習成績概評がA(まるA)の者には、入学金を免除します。

### ●夏のオープンキャンパス 6/14(土)、7/19(土)、8/10(日)、8/23(土)

滋賀短期大学を一人でも多くの高校生に知ってもらおうと、今年も色々趣向をこらして開催します。

ぜひ、受験生のお知り合いがいらっしゃいましたら、その方にもぜひお声掛けください。宜しく願い申し上げます。

### ●学校見学について

滋賀短期大学のキャンパスをいつでもご見学いただくことができます。また、大学案内など資料を配布しております。

【見学受付】

平日(9:00～16:30) 入試広報課まで直接お越しください。大学案内・願書等の資料配布、キャンパス内のご案内をいたします。

【土曜日・日曜日・祝日】

玄関でキャンパスマップ、大学案内などの資料一式を配布しております。キャンパス内は自由にご見学できます。

## 平成26年度入試結果【志願者高校一覧(AO入試事前面談含む)】

平成26年度の志願者総数は324人で/307人の合格を発表しました。出願のあった高校は、次のとおりです。

北海道 クラーク記念国際 茨城県 つくば開成 千葉県 千葉県安房西 福井県 勝山/若狭/若狭東/丸岡/丹南/武生東/敦賀気比 長野県 ヒューマンアカデミー 滋賀県 堅田/東大津/大津/瀬田工業/大津商業/彦根東/彦根西/彦根工業/彦根翔陽/長浜/長浜北/長浜北星/八幡/八幡商業/八日市/八日市南/草津/栗東/野洲/水口/水口東/甲南/日野/能登川/愛知/米原/虎姫/伊香/高島/安曇川/草津東/湖南農業/河瀬/玉川/守山北/甲西/伊吹/北大津/国際情報/大津清陵/石部/比叡山/近江/近江兄弟社/綾羽/滋賀学園/光泉/彦根総合/ECC学園/滋賀短期大学附属 京都府 洛東/桂/向陽/東宇治/城陽/北桑田/福知山/西舞鶴/塔南/洛水/南丹/久御山/北稜/鳥羽/西乙訓/京都すばる/城南菱創/京都文教/京都精華女子/京都西山/洛陽総合/福知山成美/京都翔英/京都芸術 大阪府 四條畷学園 奈良県 添上/天理教校学園 和歌山県 国際海洋第二 鳥取県 鳥取城北 山口県 熊毛北 香川県 高松南/尽誠学園 愛媛県 済美学園済美 長崎県 口加/諫早農業 その他 高卒認定試験合格/認定/外国の学校

願書のご請求・質問お問い合わせはこちらまで。入試広報センター(入試広報課) TEL:077-524-3848 メール:tnyusi@sumire.ac.jp

## 短期大学行事等開催状況（平成25年12月～平成26年5月）

（総務課に届け出のあったものの一部を掲載しています。）

### 12月

- 5日(木) 教授会、人事委員会、学生募集委員会、人権講演会
- 6日(金) 保育所実習連絡協議会、事務連絡会議
- 7日(土) 特別支援教育、MOS対策講座
- 8日(日) 公務員対策講座
- 12日(木) 教務委員会、学生支援委員会、広報・図書委員会
- 14日(土) 公募推薦後期・SPⅡ期入試
- 15日(日) フードスペシャリスト認定試験
- 17日(火) 入試委員会
- 18日(水) MOS対策講座、公務員対策講座
- 19日(木) 臨時教授会、自己点検評価委員会、企画委員会、幼教科会、ビジコミ科会
- 21日(土) 特別支援教育、公務員対策講座
- 25日(水) 生活科会、特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座
- 26日(木) 人事委員会、部局長会議、自己点検統括委員会
- 27日(金) 仕事納め

### 1月

- 6日(月) 授業再開、仕事始め
- 9日(木) 教授会、学生募集委員会
- 11日(土) MOS対策講座、公務員対策講座
- 16日(木) 教務委員会、学生支援委員会、広報・図書委員会
- 18日(土) MOS対策講座、公務員対策講座
- 23日(木) 生活科会、幼教科会、ビジコミ科会
- 25日(土) 特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座
- 27日(月) 後期定期試験（～2/1（土））
- 30日(木) 自己点検・評価委員会、企画委員会、危機管理委員会、人事委員会

### 2月

- 4日(火) 一般入試Ⅰ期
- 5日(水) 一般入試Ⅰ期、入試委員会
- 6日(木) 教授会
- 8日(土) 秘書検定試験、MOS対策講座
- 9日(日) 公務員対策講座、日本医師会認定医療秘書試験
- 13日(木) 教務委員会、学生支援委員会、広報・図書委員会、入試委員会
- 15日(土) 公務員対策講座
- 17日(月) P検対策講座
- 18日(火) MOS対策講座、公務員対策講座
- 19日(水) Ⅱ回生後期再試験、P検対策講座
- 20日(木) 生活科会、幼教科会、ビジコミ科会、P検対策講座
- 21日(金) P検対策講座
- 22日(土) 公務員対策講座
- 25日(火) 特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座
- 26日(水) MOS対策講座

- 27日(木) 事務連絡会議、部科長会議、企画委員会、学生募集委員会、MOS対策講座

- 28日(金) MOS対策講座、学生募集委員会

### 3月

- 1日(土) 公務員対策講座
- 3日(月) 教授会
- 6日(木) 広報・図書委員会
- 8日(土) 公務員対策講座
- 10日(月) P検対策講座
- 11日(火) 一般入試Ⅱ期
- 12日(水) P検対策講座
- 13日(木) 臨時教授会、教務委員会、学生支援委員会、P検対策講座
- 14日(金) P検対策講座
- 15日(土) 卒業式
- 18日(火) MOS対策講座、公務員対策講座
- 19日(水) 新Ⅰ回生学生証写真撮影・学生生活オリエンテーション
- 20日(木) 生活科会、幼教科会、ビジコミ科会
- 25日(火) 特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座
- 26日(水) 春のオープンキャンパス
- 27日(木) 子育て支援教育プレイルーム開所式、企画委員会
- 29日(土) 非常勤講師予定者教務説明会

### 4月

- 1日(火) 教授会
- 2日(水) 入学式
- 3日(木) Ⅰ・Ⅱオリエンテーション、Ⅱ回生健康診断、教務委員会
- 4日(金) オリエンテーション、Ⅰ回生健康診断
- 5日(土) フレッシュマンセミナー
- 7日(月) 前期授業開始
- 10日(木) 教務委員会、学生支援委員会、広報・図書委員会、学生募集委員会
- 17日(木) 生活科会、幼教科会、ビジコミ科会
- 18日(金) MOS対策講座、公務員対策講座
- 25日(金) 特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座

### 5月

- 1日(木) 教授会
- 8日(木) 教務委員会、学生支援委員会、広報・図書委員会、学生募集委員会
- 10日(土) 創立記念日、公務員対策講座
- 15日(木) 企画委員会
- 17日(土) 保育士模試
- 18日(日) MOS対策講座、公務員対策講座
- 22日(木) 生活科会、幼教科会、ビジコミ科会
- 25日(日) 特別支援教育、MOS対策講座、公務員対策講座

## 「教員の主な研究活動・社会的活動の紹介」2013年度 (2013年4月～2014年3月)

### ●著書

- 佐藤 尚武 ■ (共) 医療・看護・介護のための睡眠検定ハンドブック 全日本病院出版会 10月
- 森 みどり ■ (共) 新・人間と教育を考える：教育問題の本質と教育哲学 学術図書出版 4月 / (単) 教室のドラマトゥルギー 北樹出版 2月
- 古橋紗人子 ■ (共) 0,1,2歳児の連絡帳の書き方 ひかりのくに 4月 / (共) 0～5歳児の生活習慣百科 ひかりのくに 6月
- 柿木 重宜 ■ (単) 近代「国語」の成立における藤岡藤二の果たした役割について ナカニシ出版 7月
- 杉山 潤 ■ (共) D.H.ロレンス書簡集第7巻 松柏社 4月

### ●本学研究紀要第39号掲載学術論文・研究ノート(2月)サブタイトル省略

- 諏訪 佳代・長尾 綾子・木谷 康子  
■ (共) 栄養教諭教育実習の実態と課題
- 高橋 圭 ■ (共) 中高齢者の血中脂質量を低下させる食事および運動要因の検討
- 古橋紗人子・奥田 恵子  
■ (共) 子育て支援活動「すみれがーでん」10年の歩み(研究ノート)
- 前川 頼子 ■ (単) 保育所実習に関する研究調査からの考察(研究ノート)
- 手良村昭子 ■ (単) 保育内容表現Ⅱ・教職実践演習での「影絵あそび」の実践を通じた学生の学びの考察
- 小山内幸治 ■ (共) 米国との比較でみる日本の金融教育の課題
- 柿木 重宜 ■ (単) 言文一致の確立期における藤岡藤二の言語思想について—文学界との相違点を通してみえてくるもの—
- 山中 博史・北尾 岳夫・山本 剛史  
■ (共) 幼児の運動能力についての一考察(6)
- 江見 和明 ■ (単) コーチングを活用した人材マネジメント
- 片山 友子 ■ (単) 医療秘書および医療事務の資格に寄せる学生の関心と特徴について
- 金澤 雄介 ■ (単) A preliminary study on the position of clitics in Old Sardinian

### ●学術論文 サブタイトル省略

- 中平真由巳 ■ (共) 家庭における揚げ油の保存方法が揚げ物に及ぼす影響 食生活研究 1月
- 清水まゆみ ■ (共) オオムギについてⅦ—歴史・文化・科学・利用 FFIジャーナル 5月 / (共) オオムギについてⅧ—歴史・文化・科学・利用 FFIジャーナル 11月
- 高橋 圭 ■ (共) ウォーキングを主とした運動および食事適正化による生活習慣病関連項目の変化 ウォーキング研究No.17 2月
- 片山 友子 ■ (単) 癌を主とした疾病予防のための情報提供と意識変化に関する研究 博士論文 3月 / (共) 短大生の子宮頸がん予防のための検診とワクチン接種に関する意識調査 日本総合健診医学会総合健診 9月 / (共) 大学生の生活習慣とメンタルヘルスの関連性 日本総合健診医学会総合健診 3月

### ●学会発表など サブタイトル省略

- 中平真由巳 ■ (共) 揚げ調理の教育媒体としてのリーフレットの有効性の検討 日本調理科学会 8月 / (共) 家庭用冷凍室の冷凍食品と保存温度に関する調査 日本調理科学会 8月
- 中平真由巳・高橋ひとみ  
■ (共) 正月料理における滋賀県の特徴 日本調理科学会 8月
- 長尾 綾子 ■ (共) 実態調査からみた関西地区の家庭における煮物調理の変化 日本調理科学会平成25年度大会 8月 / (共) 実態調査からみた関西地区の家庭における圧力鍋使用と煮物調理について 日本調理科学会近畿支部研究発表会 12月
- 高橋 圭 ■ (共) ウォーキングを主とした運動および食事適正化による生活習慣病関連項目の変化 第17回日本ウォーキング学会大会

6月

- 高橋ひとみ・中平真由巳  
■ (共) 短期大学における授業の一環としての地域伝統食実習 日本食育学会 5月 / (共) 滋賀の伝統的な料理を活用した食事バランスガイドの提案 日本調理科学会 8月
- 奥田 恵子・古橋紗人子  
■ (共) 大学における子育て支援活動 日本保育学会 5月
- 早川 滋人 ■ (単) 自己変革をもたらす「瞑想」の有用性についての考察 第7回教育人間学会 11月
- 北尾 岳夫 ■ (共) 指導員及びパトロール有資格者のヘルメット及びビンディングに関する意識調査報告 日本スキー学会 3月
- 手良村昭子 ■ (単) 保育内容表現 影絵あそびの可能性について 全国保育士養成協議会 第52回研究大会 9月
- 森 みどり ■ (単) 韓国にみられるチャレ儀礼のパフォーマンス：ゴッフマンによるドラマトゥルギーの視点から 韓国思想史学会 8月 / (共) 教育関係論・学び論から世代継承のメディア論へ：日韓の教育思想史研究は世代継承の実践知をどのように論じ、発信してきたか(指定討論者) 教育思想史学会 9月
- 森 みどり・諏訪 佳代・古橋紗人子  
■ 3教員による授業研究：「保育原理」「教育原理」に関する学生理解の考察 全国保育士養成協議会第52回研究大会 9月
- 柿木 重宜 ■ (単) 忘れられた言語学者藤岡勝二—京都が生んだ泰斗とそのローマ字表記を巡って— 京都地名研究会第37回地名フォーラム 12月
- 片山 友子 ■ (単) 滋賀短期大学における医療秘書資格に寄せる学生の関心 第4回日本医療秘書実務学会 8月 / (共) 子宮頸がん知識の情報伝達における若年成人の不安度と検診に対する意識変化との関連性 第33回医療情報学連合大会 11月
- 金澤 雄介 ■ (単) 古サルデーニャ語におけるクリティックの出現位置についての基礎的考察 日本ロマンス語学会 第51回大会 5月 / (単) Analisi della Teoria dell'Ottimalità sui due cambiamenti e lo Stress-to-Weight nel sardo e nell'italiano standard 27e Congrès International de Linguistique et de Philologie Romanes 7月

### ●展覧会・演奏会

- 手良村昭子 ■ 第30回銅版画グループ遊展 作品「hinagiku」ギャラリー吉象堂 11月 / 風展歴代大賞展 作品「gurasu」他 画廊 ギャラリー風の門 2月
- 深尾 秀一 ■ 滋賀県造形集団 第39回造形展 立体作品「CURTIS CREEK」滋賀県立近代美術館ギャラリー 11月
- 柚木たまみ ■ The TARO Singers 第20回定期演奏会「運命・自由そして神」いずみホール(大阪市) 6月 / 第3回オータムコンサート 京都堀川音楽高等学校ホール 10月 / 第3回メサイアチャリティーコンサート 京都堀川音楽高等学校ホール 12月 / コクトーと仲間たち(J.コクトー没後50年記念) 京都文化博物館別館ホール 12月 / The TARO Singers ニューイヤーコンサート 兵庫県立芸術文化センター 1月

### ●その他の発表

- 佐藤 尚武 ■ 睡眠健康指導士上級講座テキスト 一般社団法人 日本睡眠教育機構 8月
- 中平真由巳・高橋ひとみ  
■ (共) 「エゴマ」の開発研究プロジェクト—産学官連携による商品開発— 滋賀短期大学 地域連携年報創刊号 2月
- 鈴木 晴香 ■ 炊き出し衛生マニュアル 一般社団法人 日本家政学会編 3月
- 荻田 純久 ■ 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 研究成果報告書(「働く女性のメンタルヘルス：認定こども園におけるママストレスの諸相と保護者支援」(挑戦的萌芽研究) 研究代表者 荻田純久 日本学術振興会 9月

- 柿木 重宜 ■平成23(2011)年国語国文学界の動向 国語学(近代語)担当 「国語という概念—国語学(日本語学)と言語学との接点」 pp.110-114 『文学・語学』第206号 全国大学国語国文学会(編) 7月
- 山中 博史 ■ウォーキングで認知症予防を！京都大学杉浦地域医療研究センター 3月

## ●国際的活動

- 中平真由巳・高橋ひとみ  
 ■アフリカ、タンザニアのキングルウィラ村における1週間分の食事調査と食文化交流 タンザニア、キングルウィラ村 2月
- 森 みどり ■教育と福祉のドラマトルギー(科研)協議会 ベルリン 8月
- 山本 剛史 ■バスケットボール公式戦アシスタントコーチンA&Mコマース大学(アメリカ)12月・2月 /メンタルトレーニングセッションA&Mコマース大学(アメリカ)12月
- 金澤 雄介 ■Buchi, Éva & Schweickard, Wolfgang (dir.), (2008-): Dictionnaire Étymologique Roman (DÉRom). 編集協力者 Nancy, ATILF,11月

## ●社会的活動

- 佐藤 尚武 ■睡眠健康指導士初級講座講師 草津市市民交流プラザ 7月 / 睡眠健康指導士上級講座講師 LMJ東京研修センター 8月 / 睡眠健康指導士上級更新講座講師 草津市市民交流プラザ 11月
- 中平真由巳 ■食文化記事 中日新聞 6月、1月 / 「近江美味しもの」KBSラジオ 6月、1月 / 家庭的保育事業基礎研修「食事と栄養」滋賀県 8月、11月
- 中平真由巳・高橋ひとみ  
 ■魚のゆりかご水田米を使った料理コンテスト JAおうみ富士ファーマーズ・マーケットおうみんち 6月 / 大津インター近鉄レストラン「地場産品新メニュー開発の取り組み」産経新聞 10月 / 「京滋摂食・嚥下を考える会「口腔ケアとやさしい介護食セミナー」」本学 10月 / 「しあわせ@近江米」食育レポート 近江米振興協会 10月 / 家庭的保育事業現役研修 滋賀県 本学 11月 / 「短期大学生とコラボ、滋賀県の地産商品PR」 NEXCO-West Group Journal ふらっと 12月 / 「いざメシ大集合in滋賀」NHK大津 2月 / 『おうみ発610』NHK大津 3月 / 『震災特別番組』NHK大津 3月
- 中平真由巳・高橋ひとみ・清水まゆみ  
 ■滋賀医科大学共催講座「スパイスとだしで減塩」本学 8月
- 木谷 康子 ■平成25年度滋賀県農業同組合生活指導員資格認証試験委員会委員 / 滋賀県職業能力開発審議会委員
- 高橋ひとみ ■食文化記事 中日新聞 7月、2月 / 「近江美味しもの」KBSラジオ 7月、2月 / 滋賀のふるさと野菜マッチングフェスタ 滋賀県農政水産部 10月 / 家庭的保育事業基礎研修「食事と栄養」滋賀県 11月
- 高橋ひとみ・中平真由巳  
 ■滋賀のふるさと野菜マッチングフェスタ 滋賀県農政水産部 8月 / こども料理教室 びわ湖こどもの国 10月
- 奥田 恵子 ■滋賀県家庭的保育事業基礎研修講師 本学 8月
- 奥田 恵子・古橋紗人子  
 ■草津市子育て支援事業講師「リズムにのって楽しく遊ぼう」草津市 9月
- 荻田 純久 ■保育相談 洛東幼稚園 5、7、9、11、1、3月 / 家庭的保育研修講師「乳幼児の発達と心理」本学 8月 / 家庭的保育研修講師「グループ討議」本学 9月 / 家庭的保育研修講師「子ども(三歳未満児)の心身の発達と保育」本学 12月
- 越智 純子 ■教員免許更新講習 講師 滋賀大学8月 / 京都府立南山城養護学校 研修会講師 重度障害児生健康管理について ～気管切開ならびに人工呼吸器について～ 京都府立南山城

- 合支援学校 2月
- 早川 滋人 ■発達障がいを知りたい～何でもQ&A 野洲市 4月 / 標準版家族心理教育研修会in福井 福井市 8月 / ボランティア養成基礎講座 高機能自閉症・アスペルガー症候群の理解と支援 野洲市 10月
- 山本 剛史 ■日本体育協会上級コーチ、日本バスケットボール協会 A級コーチ、日本学生バスケットボール連盟推薦理事、関西女子学生バスケットボール連盟常任理事・総務部長、近畿・大阪私立短期大学女子総合体育大会総務委員、滋賀県バスケットボール協会学連副部長、日本体育協会 公認指導員養成講座(バスケットボール) 講師 滋賀県 12月
- 北尾 岳夫 ■第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会 滋賀県選手団クロスカントリーチーム コーチ 山形県上市市 2月 / 全日本スキー連盟公認 マックアースカップ国境スラローム2014 マックアースカップ国境チルドレン2014 競技役員 高島市 2月 / 滋賀県スキー連盟常任理事、同競技部副部長、日本体育協会・全日本スキー連盟 公認スキー指導員
- 手良村昭子 ■おとなのための絵本講座 講師 ギャラリー&Anne 4月 / 近江八幡市保育内容研究会「きらっとかがやく えがおめざして」(講師)八幡保育所 6月 / あそびの学校「遊びと創造の祭典in SUMMER 2013」イオンモール草津 8月 / 教員免許更新講習 講師 滋賀大学 8月
- 深尾 秀一 ■在住外国籍児童への教育支援活動団体「日和」事務局長 大津市 / サンタナ学園への教育支援 愛荘町 / 大津市社会福祉協議会ボランティア入門講座 講師 大津市社会福祉協議会 7月 / 守山市幼稚園教育研究会 講師 守山市立幼稚園 8月 / 「こどもの陶芸教室」講師 本学 8月
- 柚木たまみ ■日本音楽療法学会近畿支部渉外委員 / 京都フランス歌曲協会企画委員 / 高大連携大学連続講座「幼児教育・保育における音楽の役割」本学 8月
- 松木 宏史 ■滋賀県家庭的保育事業基礎研修 講師 8、9月 / 滋賀県家庭的保育事業現任研修 講師 11月 / 吹田市地域福祉市民フォーラム コメンテーター 吹田市 11月 / 大津市平野学区社会福祉協議会福祉講座 講師 2月 / 大津市平野学区社会福祉協議会福祉委員研修会 講師 大津市 3月 / 吹田市第二次地域福祉計画推進委員 / 大津市平野学区社会福祉協議会地域福祉活動計画策定・推進への協力
- 古橋紗人子 ■大阪府0、1、2歳児保育専門セミナー講師 大阪府社会福祉協議会 5月～3月 / 滋賀県保育協議会主催「保育士研修会」講師 滋賀県立長寿社会福祉センター 6月 / 神戸市公民保育所(園)乳児保育研修会 神戸市 7月 / 一時保護所ボランティア養成講座講師 NPO法人子どもの虐待ネットワークしが 7月 / 野洲市子育て子ども会会長 野洲市役所 2月 / 京都府第三者評価審議委員 京都府保育協会 5月～3月
- 安井 恵子 ■子育て講演会講師 愛荘町立秦荘幼稚園 6月 / 滋賀県保育協議会主催「保育士研修会」講師 滋賀県立長寿社会福祉センター 6月 / 蒲生郡幼稚園教育夏季研修会 講師 日野 7月 / 滋賀県事業所内保育施設等保育従事者研修会 講師 滋賀県男女共同参画センター研修室 8月 / 滋賀県保育協議会委託 家庭的保育事業現任研修会講師 本学 11月 / 甲西あかつき保育園園内職員研修会講師 甲西あかつき保育園 11月
- 柿木 重宜 ■京都地名研究会常任理事 龍谷大学 4、7月12月 / 全国大学国語国文学会委員 6月 / 成城大学 第147回日本語学会 司会 神戸外国語大学 11月
- 末澤亜矢子 ■滋賀短期大学公開講座 こども英語教室—Let's Enjoy Kids English— 本学 8月
- 江見 和明 ■日本消費経済学会 理事 / 日本消費経済学会第38回全国大会 コメンテーター 中央学院大学 10月
- 清水たま子 ■一般社団法人日本秘書協会理事
- 前川 頼子 ■滋賀県家庭的保育事業基礎研究 講師 8月 / 子育て講演会講師 高島市マキノ西保育園 5月 / 園内研究会講師 高島市古賀保育園 11月

この紹介は、本人の報告書から作成いたしました。

## 新たなスタート

ビジネスコミュニケーション学科 講師 片山 友子

平成26年3月20日に、兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科（応用情報科学専攻）より博士号（題目「癌を主とした疾病予防のための情報提供と意識変化に関する研究」）を授与されました。ご支援を頂きました本学の教職員の皆様に、深く感謝申し上げます。

最終試験は、2月18日に実施された学位論文公聴会の質疑応答を踏まえて口頭試問の形で行われました。3月5日の教授会での結果を伺った後、自身の研究の一区切りに安堵と喜びを感じました。この区切りを新たなスタートとして気を引き締め、次のステップへの探求に繋げていく所存でございます。また、研究において得られたことを教育に還元できますよう研鑽を積む決意をした次第でございます。



## 助成金による子育て支援教育プレイルームの設置

乳幼児総合研究所長 教授 奥田 恵子

平成25年度「私立学校等教育研究活性化施設整備事業」の補助金を文部科学省から交付される事が決定され、本学の幼児教育保育学科としてかねてからの念願であった「子育て支援教育プレイルーム」が設置されました。滋賀県下の保育者養成校として伝統ある本学は、平成14年から乳幼児総合研究所を大学独自で立ち上げ、子育て支援のプログラムとして「すみれがーでん」を運営してき

ました。しかし専用の教室は無く、活動時は毎回マットを敷き、遊具を運び込み、終了後は直ちに片付けるというあわただしさの中で活動してまいりました。

今回このプレイルームが出来た事により、学生の学習の場として、地域子育て支援の根拠地として、今まで以上に充実した活動となるように役立てていきたいと考えております。

## はじまりましたよ。学内全面禁煙化!

学生募集委員 准教授 北尾 岳夫

平成24年度以来、全学的なご理解とご協力のもと、2年間の準備期間を経ていよいよ「学内全面禁煙」となりました。短期大学である本学にとって、「悲願達成」とも言えることではないでしょうか。時代の流れとして、全国の大学でも同様の取り組みがなされています。しかし、当初「禁煙」を高らかに謳っても、結局のところ喫煙所

を設けて「分煙」に落ち着く学校も多いと聞きます。本学はアットホームな小さな大学です。今こそ学生・教職員が一丸となり、全学的な取り組みで初志貫徹といきたいものです。ここ数年間の取り組みが成否の鍵を握ります。本学が時代の要請に応えられる大学なのかそうでないのか、世に問われる取り組みが始まっています。

## 人事異動

### 退職

(平成26年3月31日付)

准教授	末澤 亜矢子
講師	諏訪 佳代
特任助教	高橋 圭
特任助手	石井 和宏
嘱託職員	伊東 美佳子
嘱託職員	井上 ゆかり
嘱託職員	芝 歩美
非常勤職員	堀池 知子

### 採用

(平成26年4月1日付)

講師	金澤 雄介
助教	高橋 ひとみ
特任講師	國崎 大恩
特任助手	近江 泰介
特任助手	木下 友理子
学生支援課長補佐	大伴 嘉彦
嘱託職員	阿部 綾瀬
嘱託職員	西村 かおる
嘱託職員	山中 よし枝

**寄付報告** 平成25年11月1日から平成26年5月12日までの間に滋賀短期大学教育研究充実基金に15件のご寄付を賜りました。ここに寄付を賜りました方々のご芳名を掲載させていただき、感謝の意を表します。

(順不同)

伊藤聡美様・踏元一様・森本 隆様・服部貞之様・中山久司様・中村敏彦様・中塚靖彦様  
葭川啓史様・今井潤一様・内藤文和様・西田二呂様・赤塚泰央様・中村 学様・安井俊之様  
池田和充様